

学校経営の基本理念

- (1) 児童生徒の命と人としての尊厳を守る学校
- (2) 笑顔、夢、感動に満ちた学校

教育方針

児童生徒一人一人の心身の障害の状態や特性に応じた教育を行い、自立し社会参加するための基盤となる「生きる力」を培うとともに、心豊かでたくましい人間を育成する。

教育目標

- (1) 基本的生活習慣の確立を図る。
- (2) 日常生活に必要な知識と技能を培い、生活の中で生かす力を育てる。
- (3) 集団生活への参加に必要な力を養い、好ましい人間関係や社会性を育てる。
- (4) 社会生活や将来の職業生活に必要な実践的な力や態度を培う。

教育ビジョン

～ つながれた手と手で育てる香川丸亀支援学校 ～

- (1) 三つの部をつなぐ
 - 自己肯定感や自己有用感を育みながら「生活する力」と「働く力」を培う。
 - ・キャリア教育の視点を意識した指導や支援を、小学部、中学部、高等部へとつなぐ。
- (2) 保護者をつなぐ
 - 自立に向けて、できることや分かることを増やし、確かな力を高める。
 - ・家庭と連携して、教育活動の充実を図る。
- (3) 地域をつなぐ
 - 地域生活の充実を図る。
 - ・行事や教育活動を通して、児童生徒と地域をつなぐ。
 - ・関係機関（医療、福祉、労働等）との連携を図りながら、児童生徒や卒業生が地域での生活を円滑に営めるよう支援を進める。

各部の目標

小学部 めざす児童像「なかよく 元気に がんばる子」

- (1) 基本的な生活習慣を形成し、体力づくりを図る。
- (2) 集団生活に必要な知識を増やし、技能を育てる。
- (3) 主体的に活動する力や伝え合う力を育てる。

中学部 めざす生徒像「仲よく 友達と協力し 行動する生徒」

- (1) 基本的な生活習慣を確立するとともに、働くための知識を培い、技能・態度を育てる。
- (2) 体と心の状態に関心をもち、健康に保とうと努める態度を育てる。
- (3) 互いに協力し合い、認め合う態度を養い、集団生活や社会生活に必要な力を育てる。

高等部 めざす生徒像「自立・社会参加をめざし 努力する生徒」

- (1) 卒業後の生活を見通し、社会生活や家庭生活に必要な力を高める。
- (2) 健康で生きがいのある生活を送るための健康保持や体力づくり、余暇の善用にに向けた活動を進める。
- (3) 自分の役割を知り、社会人になるための自覚と責任感を高める。
- (4) 進路に関する学習を計画的に実施し、職業教育の充実を図る。

【 訪問教育 】

- (1) 個々の実態に応じた学習内容を設定し、健康の維持や感覚・身体機能を高める。
- (2) 学習活動や行事への参加を促し、友達と交流する機会を増やす。

努力目標

- (1) 安全で安心な学校づくりの推進
- (2) 教育ビジョンの遂行
- (3) 授業実践力の向上